

施工手順 6 試運転をする

施工全タイプ共通

ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込んだ後、次の項目を確認し、にチェックを行ってください。



チェック

1 □-タンクの止水栓を開ける

チェック

2 手で便器洗浄を確認する
ハンドルを「大側」・「小側」に回して、
便器洗浄を行うことを確認する

チェック

3 リモコンで便器洗浄を確認する
「大」・「小」のボタンを押して、便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと作動しません。
約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。
[大] → ハンドルが大側に回転する
[小] → ハンドルが小側に回転する

便器洗浄が正しく行われないときは、便器洗浄ユニット施工説明書の「うまく動かないとき」をご覧ください。

試運転が終わりましたら、ウォシュレット本体の施工説明書に従って試運転を行ってください。



このQRコードは
メーカー管理用です。
2014.12.22
D08931

必ず確認



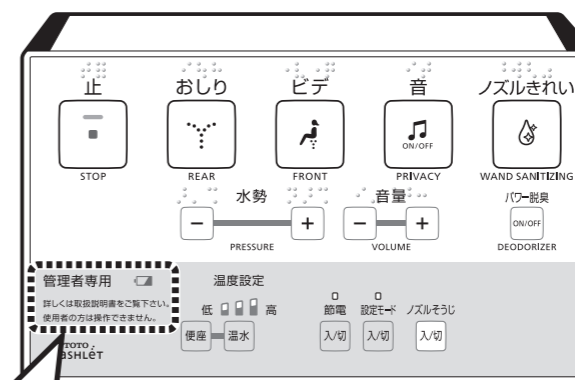
←こちらのリモコンの一部仕様を変更しております。
便器洗浄ユニット施工説明書の下記のページの内容が異なります。
設定するときは、下記の内容をご確認ください。

〈内容が異なるページ〉

施工手順 5 便器洗浄モードを設定する

※他のリモコンは、本説明書を使用しません。

便器洗浄ユニットは、便器洗浄ユニット施工説明書に従って、取り付けを行ってください。



ここを確認！

(機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。)

管理者専用

詳しくは取扱説明書をご覧ください。
使用者の方は操作できません。

便器洗浄ユニットを取り付けた後の手順は、本説明書をご覧ください。

管理者用

便器洗浄ユニット施工説明書をご覧ください。(本説明書は使用しません。)

施工手順 5 便器洗浄モードを 設定する

ご注意
 モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れた後に行ってください。
 (ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。)

1 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む
 →ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する

設定が不要な
 施工タイプ
A・C

施工タイプ
A・C

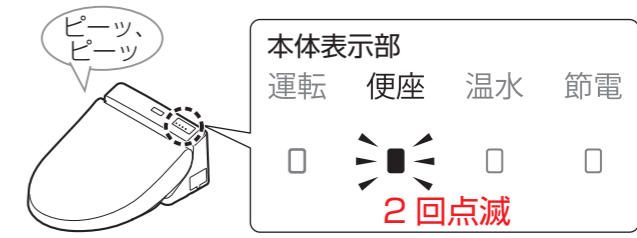
試運転をする
 P.4へ

設定が必要な
 施工タイプ
B

2 止 と ビデ 10秒以上押す
 →リモコンのランプが全点滅します。

施工タイプ
B

3 音 5秒以上押す



もう一度 音 5秒以上押す

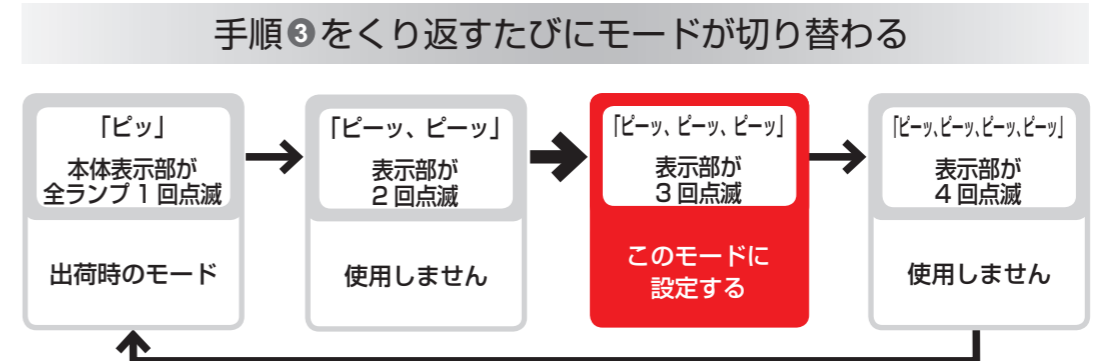


施工タイプ **B**

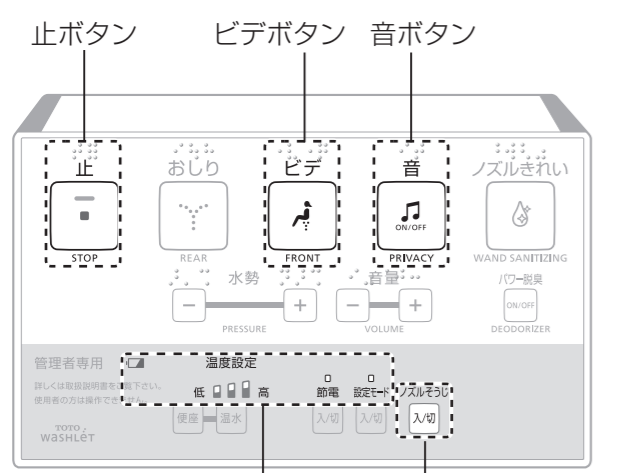
設定位置を
 確認する

4 音 5秒以上押す → (電子音が3回鳴ると同時に本体表示部(便座)ランプが3回点滅することを確認する)

電子音とランプの点滅が上記でなかった場合は、設定が正しくできていません。
 手順③に戻り、設定しなおしてください。



5 止 押す → 設定完了



機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインなどが異なります。

試運転をする
 P.4へ